ELTiS™

English Language Test for International Students

受験ガイド

2017年度版

各種無料イベント
無料ビデオ授業開催決定!!

留学体験を
理想の進路へ

http://tofl.jp/kokan

トフルゼミナール交換留学帰国生センター・編

抜粋です

ELTiSの学習法

Listening編

リスニング力を上げるため、まずやらなければならないことは正しい発音を覚えることです。自然な英語を聞いていると、自分が期待している発音と、実際の発音が異なることが多々あります。

例えば、not at allをどう発音すると思いますか。おそらく多くの人は「ノットアットオール」と言う発音になると思うでしょうが、実際は「ノダドー」に近い発音になります。このように期待している発音と実際の発音が異なると、文字で読めば意味がわかるはずなのに、音声で聞いたときは認識できなくなってしまい非常にもったいないことになります。

では、どのようにすれば正しい発音が覚えられるのでしょうか。具体的な学習法は次のようになります。

❶ 音声だけを聞く

自分のレベルに合った（70%くらい理解できる）もので、スクリプトのある短い（まずは30秒以下）音声を用意して、一通り聞いてみてください。

❷ スクリプトを確認する

先ほど聞いた音声の中で、聞き取れなかった部分があるはずなので、スクリプトを確認してその聞き取れなかった部分に印をつけてください。全体の意味も確認しましょう。

❸ 音声を聞きながらスクリプトを読む

今度は音声を聞きながら、先ほど聞き取れなかった部分に注目して発音を確認してください。意外な発見があるはずです。自分でも発音できるようになるまで繰り返してください。

❹ 音声だけを聞く

再度音声だけを聞いてみてください。1回目に聞き取れなかった部分が聞き取れるようになったのか確認してみましょう。

❺ 繰り返し練習する

理解度が70%くらいから85%以上になるまで、③と④を繰り返してください。

この方法を通してリスニングの基礎力を養うことができます。

さて、聞き取る力が身についても、使われている表現の意味がわからなければ得点につながりません。よって、ELTiSで頻出する表現の意味を覚える必要もあります。

ELTiSは独特な試験なので、一人で勉強するのは大変ですが、それぞれのPartの頻出表現や特徴を把握して、最低限の知識を身につけておきましょう。

Part 1

［Part 1］では、先生の指示を理解しなければなりません。でも、日本の学校であれアメリカの学校であれ、先生の出す指示は大して変わりません。そこで、日本の学校で使われる先生の指示を書き出し、それらの英訳は何なのか考えてみてください。

例えば「宿題を出しなさい」や「前に来なさい」は、英語でどのように表現するでしょうか。Take out your homework、そしてCome to the frontです。このように先生が出しそうな指示をまとめて、復習することがとても有効です。

Part 2

［Part 2］は、基本的な数学用語の知識が必要になってきます。まず四則演算を英語でどう表現するのかは必ずおさえておきましょう。四則演算の表現は、特定の前置詞とセットになりますので、前置詞も一緒におさえておきたいですね。例えば、掛け算の場合はmultiply A by Bのように、使う前置詞は決まっています。

他には、分数、少数、負の数などの表現方法もしっかり覚えておくことが重要です。とくに分数の表現の仕方は独特で、例えば1/3はone-thirdで、2/3ならtwo-thirdsになります。

Part 3 & 4

［Part 3］は会話問題、［Part 4］は講義問題ですが、両方とも内容はアカデミックだということが共通しています。ではアカデミックだからといって、すべての教科で使われる専門用語を把握しなければならないのかというと、そうではありません。もちろん

ELTiS 実力診断テスト

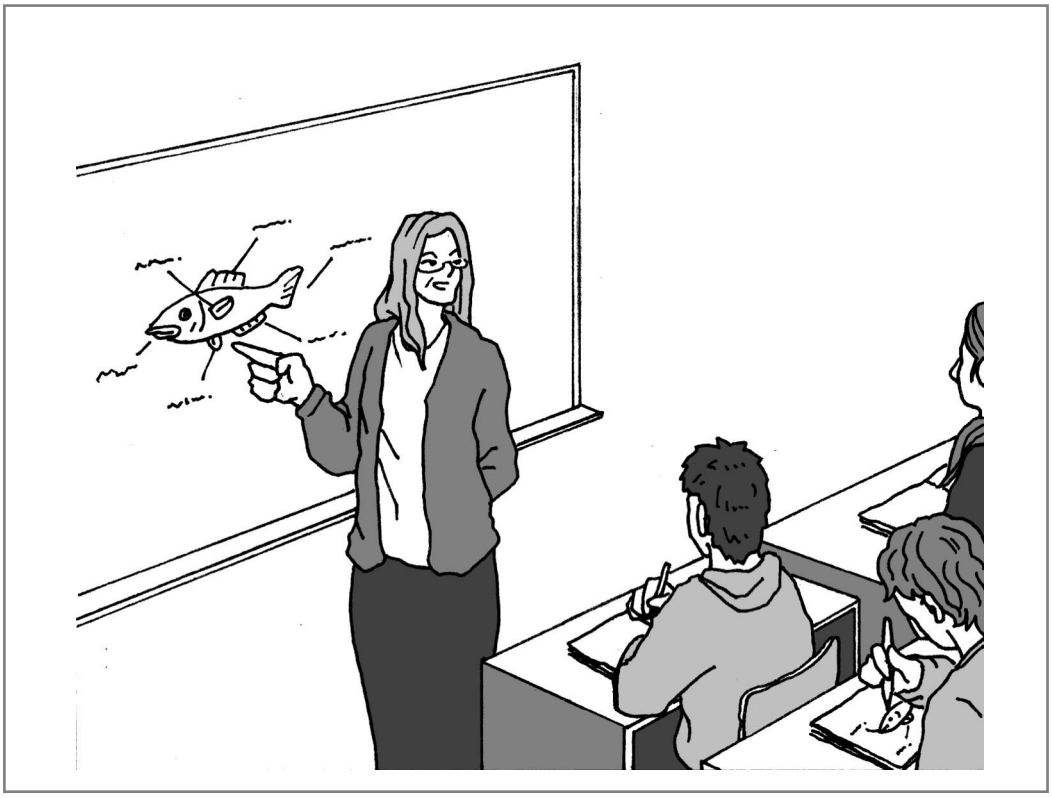
リスニングの音声データはトフルゼミナールのホームページ
http://tofl.jp/eltis/より無料ダウンロードできます。
注意事項をご参照の上、ご利用ください。

LISTENING

Part 1

Directions: In this part of the test, you will look at a picture and hear a teacher give three different directions to students in a class. Choose the directions —A, B, or C— that the students in the picture have followed. Then fill in the correct circle on your answer sheet.

[1]



A.
B.
C.

CLASSROOM ENGLISH 100

ELTiS

留学生活の主に授業中に使われる英語表現を「Classroom English 100」としてまとめました。
ELTiSのListeningパート対策になるだけでなく、実際の現地授業で使われるものばかりです。
トフルゼミナールのホームページ内●**http://tofl.jp/eltis/**
より無料で音声ダウンロードができますので、繰り返し聴いてマスターしましょう。

Expressions Used by The Teacher
先生が使う表現

① General Expressions
一般的な表現

1	call the roll 出席を取る	e.g. OK, I'm going to call the roll so be quiet. 例）では出席を取るので静かにしなさい。
2	be absent 欠席する	e.g. So why were you absent yesterday ? 例）ではなぜ昨日欠席したのですか?
3	make an announcement 発表をする	e.g. I want to make an announcement so please listen. 例）いまから発表があるので聞いてください。
4	pay attention to ~ ～に集中する/～をちゃんと聞く	e.g. Pay attention to what I'm about to say. 例）私がいまから言うことをちゃんと聞きなさい。
5	move on 移る/進む	e.g. We're going to move on to a new topic today. 例）今日から新しいトピックに進みます。
6	now さて	e.g. Now, what I'd like to do first today is watch a video. 例）さて、今日まずやりたいことはビデオを見ることです。
7	take out~ ～を出す	e.g. Take out your textbooks, please. 例）教科書を出してください。
8	read ~ aloud ～を声に出して読む	e.g. Could you read this poem aloud, please ? 例）この詩を声に出して読んでくれますか?